

型 式 : コルブ式ファイヤースターⅡ型超軽量動力機 (単座)

発生場所 : 佐賀県杵島郡白石町大字新拓2585番地の田圃

発生日時 : 平成7年10月29日 12時55分ごろ

1 航空事故調査の経過

1.1 航空事故の概要

当該機は、平成7年10月29日、操縦者のみが搭乗し佐賀県杵島郡白石町大字新拓13番地の北有明場外離着陸場を離陸上昇し、右に旋回中12時55分ごろ機首から田圃に墜落。

操縦者 重傷

機体 大破、火災発生なし

1.2 航空事故調査の概要

主管調査官が、平成7年10月30日～31日、現場調査を実施。

原因関係者として、操縦者から意見聴取を行った。

2 認定した事実

2.1 乗組員に関する情報

操縦者 男性 38歳

助日本航空協会技量認定

No. 8102 (平成3年4月10日)

型式の限定

舵面操縦型

総飛行時間

約22時間

同型式機による飛行時間

なし

2.2 航空機に関する情報

2.2.1 航空機

型式

コルブ式ファイヤースターⅡ型

総飛行時間

0時間

事故当時の重量

約240.9kg (仕様最大重量356kg)

2.3 機体調査

機体、エンジン及びプロペラは墜落時の損傷以外異常なし。

原型機は縦列の複座型であるが、後部の座席は取り外され単座型に改修されている。

た。座席は背当て部を除き布製から合板製に改修されていた。財団法人日本航空協会にはコルブ式ツインスターMKⅡ-R503L型超軽量動力機（複座）として登録され、識別番号JR1283を取得。操縦装置はシングル装備で、ショルダーハーネスは装備されていなかった。

2.4 気象に関する情報

2.4.1 操縦者によれば、事故現場付近の事故当時の気象は、次のとおりであった。

天気 晴れ、視程 良好、風向 南、風速 2～3m/sであった。

2.4.2 事故現場の北西約6kmに位置する佐賀地方気象台白石地域気象観測所の事故関連時間帯の観測値は、次のとおりであった。

12時00分 風向 南西、風速 1.0m/s、日照 0.2、気温 21.5℃

13時00分 風向 北西、風速 1.0m/s、日照 0.4、気温 22.5℃

2.5 その他必要な情報

航空法第11条第1項、同法第28条第3項及び第79条の許可は、コルブ式ファイヤースターⅡ型機（単座）としては未取得。当該機の型式と異なるコルブ式ツインスターMKⅡ-R503L型機（複座）として安全管理者が申請し、航空法の許可を取得。

3 事実を認定した理由

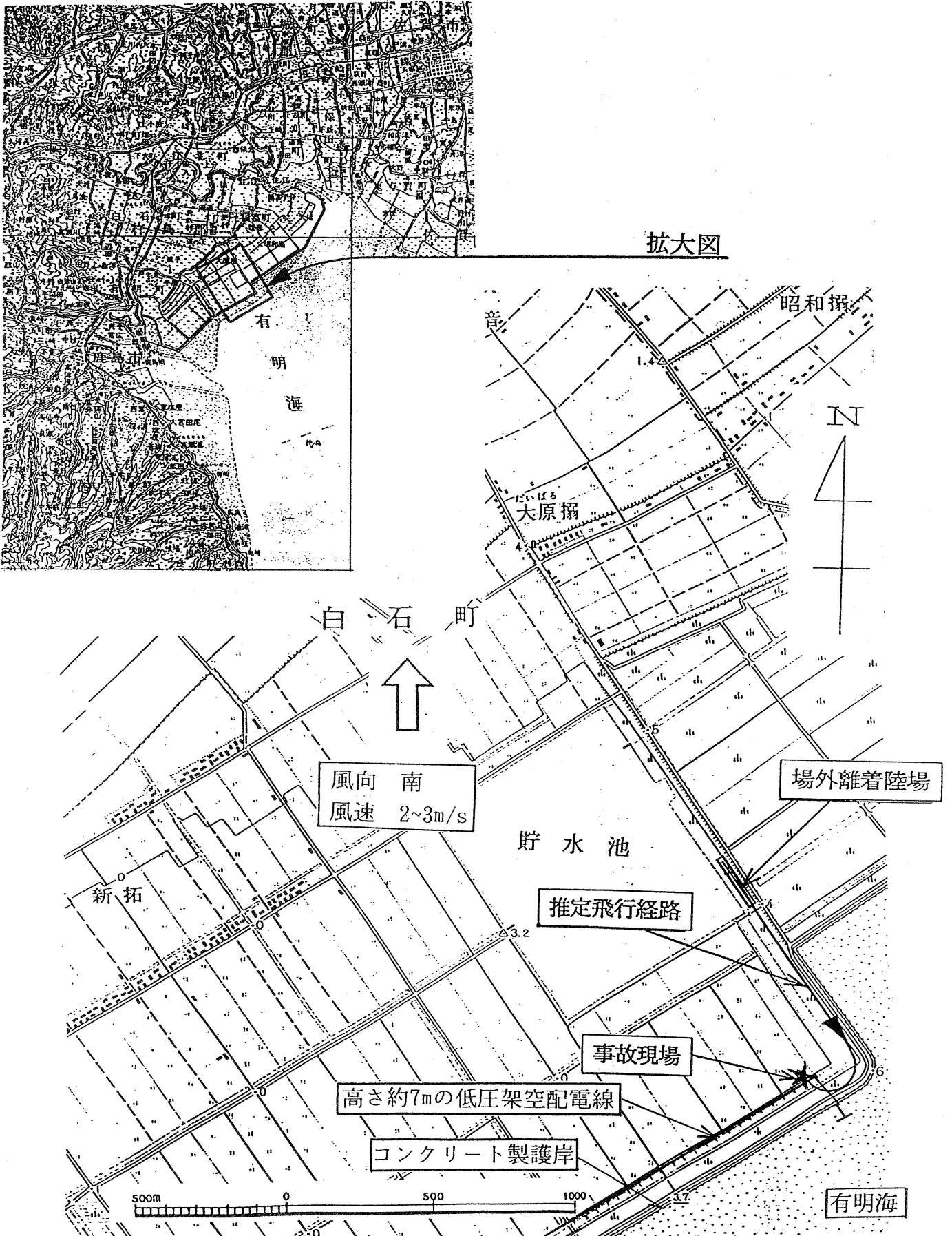
操縦者は、キットを購入して父親の経営する自動車修理工場内で加工製作し、平成7年8月13日から地上試運転、地上滑走、高速地上滑走を開始した。事故当日、組み立て点検を行い、3回地上走行を行った後、2回ジャンプ飛行を行い、3回目のジャンプ飛行中に滑走路の端が目前に迫ったのでそのまま飛行を続け、地上からの「パワーを上げろ、頭を下げろ」の無線指示を受け、高度約50～60mで右旋回し場外離着陸場へ戻ろうとしたが、旋回時の操縦操作が適切に行えず機首から農道のそばの田圃に墜落。その際、右主翼前縁先端部が地表近くの低圧架空電力配電線に接触。

なお、操縦者は2舵式の機体の飛行経験はあったが1年以上飛行しておらず、また、3舵式の経験は全く無かった。

4 原因

操縦者は、地上滑走練習中に誤って離陸したが旋回時の操作を適切に行えず、墜落したものと推定。

付図1 推定飛行経路図



付図 2 コルブ式ファイヤースター II 型

三面図

単位：m

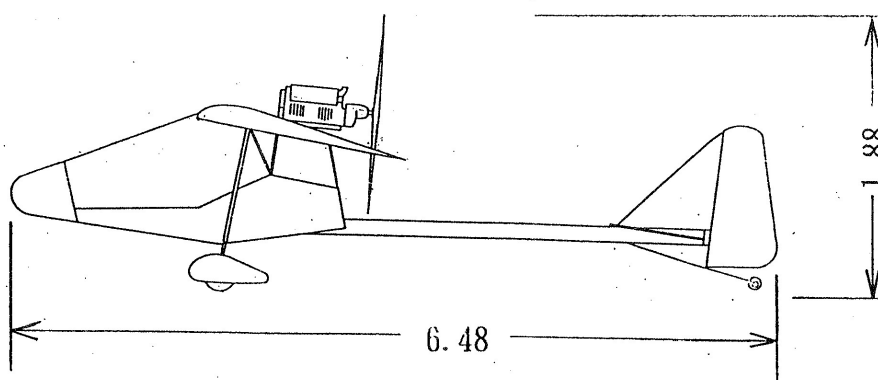
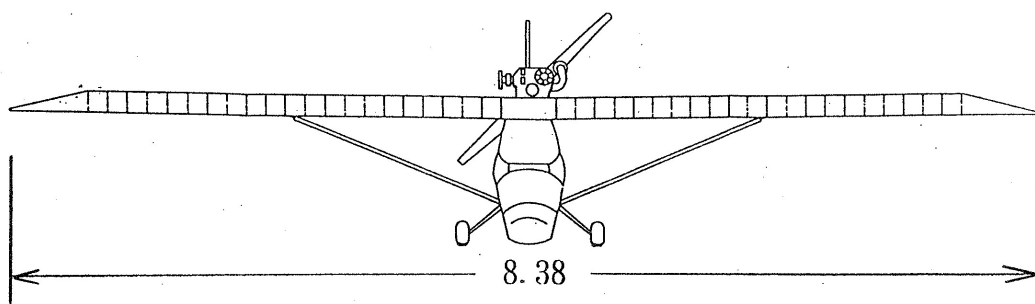
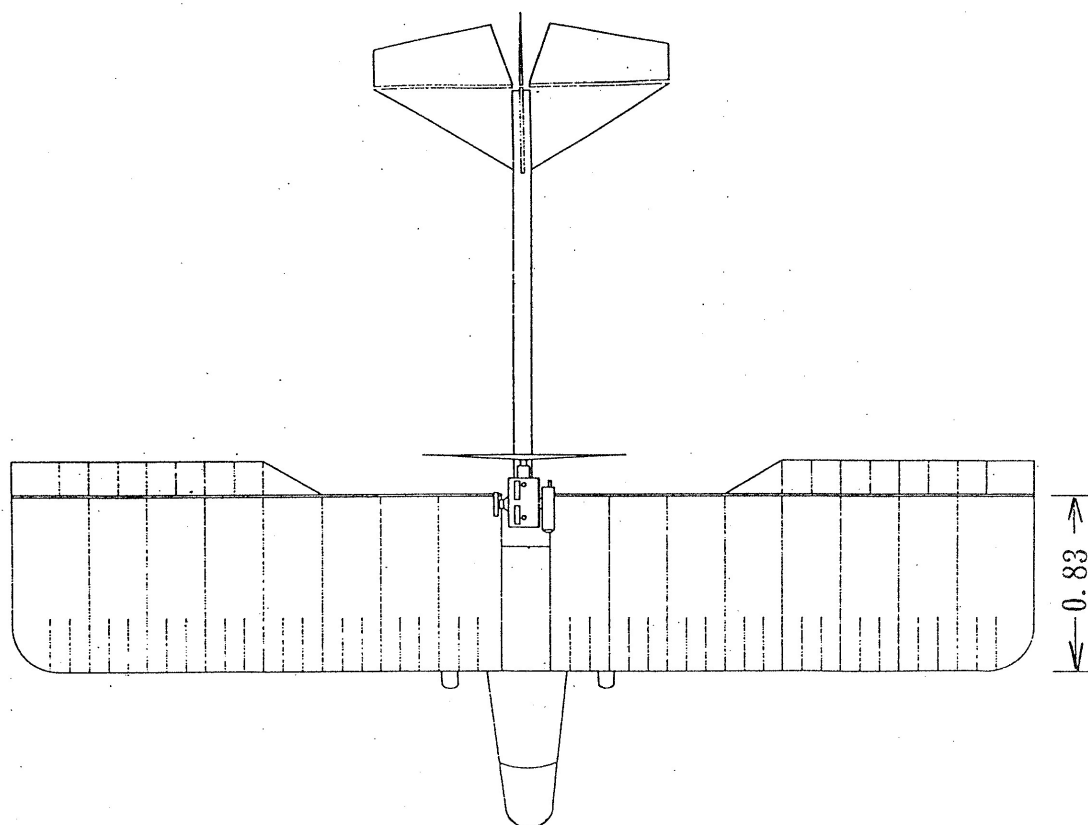


写真 事故機

